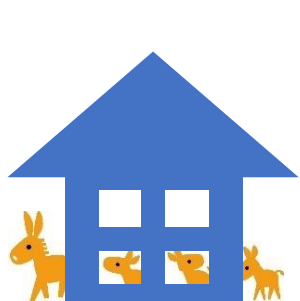




第18号

は～とふるだより

令和1年10月15日発行
訪問看護ステーション
は～とふる多摩センター
多摩市愛宕 4-6-25-102
TEL 042 (356) 2082
FAX 042 (319) 6567

認知症になっても住みやすい多摩市を…『RUN 伴×多摩 2019』に参加



「世界アルツハイマーデー」にあたる9月21日、前日の悪天候予報を吹き飛ばすランニング日和のもと、『RUN 伴×多摩2019』が開催されました。『RUN 伴(らんとも)』は「認知症になっても住みやすい街」を目指し、認知症ケア啓発を呼び掛けながら地域内の各地をタスキでつないで走る全国規模のイベントです。「は～とふる多摩センター」からはスタッフ5名が参加。多摩市東部包括支援センターからパルテノン多摩を目指す「永山コース」のサポー



トをさせていただきました。特に今年は認知症当事者がマイペースで楽しく参加できる特別コースが設定され、当ステーションの看護師2名が万全のサポート体制で同行させていただきました。ゴール後はパルテノン多摩大階段に集い、イベントの大成功を喜び合いました。来年はもっと多くの当事者の皆さまにご参加いただきたいですね。《参加ランナー128名(うち認知症当事者33名)、応援者約600名》



新人看護師のご紹介(常勤)

佐々木 冴(ささき さえ)

高知県出身です。地元では外科、内科、整形外科、透析科等がある病院に勤務していました。訪問看護の実践を通して新たな知識や技術を学び認定看護師免許を取得することを目指し上京して来ました。臨床経験は5年です。不慣れな土地での訪問看護について



はまだ駆け出しのため至らない点も多いと思いますが、一日も早く地域の皆さまと連携し、ご利用様の在宅療養を精一杯サポートできるように努めてまいります。よろしくお願いいたします。



は～とふる多摩センターは、多摩市の『健康まちづくり』に賛同し、応援しています。

「笑顔が明るい中にも、ブレない志を持つ真面目で熱心なスタッフです。多摩のためにしっかりその力を貸してください。そして時々ちゃんと実家にもお帰りなさいね」(北川より)



は～とふる多摩センターは、多摩市の『健康まちづくり』に賛同し、応援しています。

日本の看取りを考える全国フォーラム

9月1日、岡山県高梁市で『日本の看取りを考える全国フォーラム』が開催され、当ステーション代表の柴田がスタッフとして参加し、舞台裏のお手伝いをさせていただきました。誰も最期あたたかい見守りの中で旅立てる社会づくりを考えるディスカッション等のほか、この秋ロードショーされた映画『みとりし』の先行上映が行われました。



9月5日～6日、北海道北見市にて開催され、参加させていただきました。多摩市は元々災害に強い地域とは言われていますが、各所で災害が相次ぐ昨今、有事の対応について多くを学ぶことができ大変有意義な時間となりました。事業所でも積極的に共有していきたいと思っています。(北川)

日本災害看護学会に行ってきました

9月5日～6日、北海道北見市にて開催され、参加させていただきました。多摩市は元々



災害に強い地域とは言われていますが、各所で災害が相次ぐ昨今、有事の対応について多くを学ぶことができ大変有意義な時間となりました。事業所でも積極的に共有していきたいと思っています。(北川)